



令和7年1月8日発行 第9号 生徒数609名

上青木中だより

心身ともに健康な生徒

仲間とともに 心豊かな生徒

考える力を育む生徒

一日一日を大切に過ごす

校長 高田 晶子

保護者・地域の皆様方には、ご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。令和7年新たな年がスタートいたしました。旧年中は上青木中学校のためにご支援賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。



さて、新年を迎え、今年はどのような一年になるのか期待に胸を膨らませる一方で、不安や戸惑いを感じながらいろいろ考え、時間が過ぎていきました。今月のテーマは、昨年70周年記念式典（令和6年10月31日実施）の際に式辞の中で「一日一日を大切に過ごす」と生徒へ伝えた言葉です。生徒だけでなく大人もみんな同じことですが、日常の中では、つい忘れてしまうことでもあると思います。社会や人の心構えが変われるのは、自然災害が起きた時とも言われます。それは、自然の力には抗えず、なるようにしかならないからでしょう。未来は、一日一日の積み重ねです。だからこそ目の前の今を一生懸命生き、一日一日を大切に過ごしていくことの重要性を改めて感じます。

また、報道のインタビューを聞いて、考えるところがありました。インタビュアーが、最近の若者に「今の日本をどう思う？」と尋ねたところ、「生き辛さがある」「あと何年この仕事をしなければならないのか考えてしまう」などの不安の塊のような答えが返ってきていました。その言葉に驚き、このようなことで良いのだろうかと感じるのです。コロナ禍では、いろいろな形でエッセンシャルワーカーを称賛する様子が報道されていました。あれは社会を支えている人に贈る素晴らしい行動だなと思いました。今はだいぶ日常が戻ってきている中でも、一日も早い能登半島の被災地の復興を願うばかりです。災害時だけでなく日常を支えている仕事は、昔も今も変わらず行われています。それは、火災や災害時に出勤したり、電気を送ったり、水道管の保守点検を行ったり、ごみを収集し、電車を動かし人・物を運んだり……。そのどれもが私たちの生活に欠かせません。人のために役立つ仕事に就きたいと考えている中学生の声を多く聞きますが、この先、仕事に就くと「生き辛さ」や「このままでいいのかという不安」に変わってってしまう現実だけは避けたいものです。なぜ変わっていくのだろうと悩ましく感じる日々です。

好きなことを続けていたらそれが仕事になっていたという人生は素晴らしいと思います。毎日が楽しく熱中できるものに没頭する、充実した時間を過ごせるのではないかと考えます。それこそ「一日一日を大切に過ごす」に値する生活です。

生徒には、今も未来も「一日一日を大切に」過ごしてほしいと願うとともに、私自身も実践していかなければいけないと改めて考えた新年になりました。本年も宜しくお願いたします。



上青木中 栄光の記録

おめでとうございます!

第18回川口こども造形展

入選

佳作

北足立地区科学教育振興展覧会 最優秀賞☆

第75回埼玉県科学教育振興展覧会中央展 優良賞

川口市小中学校児童生徒理科研究発表会 最優秀賞☆

科学部 ☆：県大会出場

明るい選挙啓発書道コンクール

銀賞

銅賞

明るい選挙啓発標語コンクール

優秀賞

第92回全国書画展覧会

筆都大賞

銀賞

第48回埼玉県アンサンブルコンテスト県大会

マリンバ三重奏 銀賞

埼玉県読書感想文コンクール

入選賞

第2回川口市ソフトテニス都市交歓大会

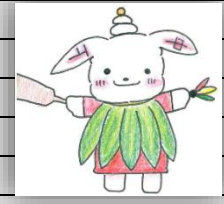
男子の部 第1位

上青木中学校の学校 HP 随時更新中!
生徒の活動の様子や大会結果、学校だより、
学校からのお知らせを掲載しています。
ぜひご覧ください!



< 1月行事予定 >

行事予定		
1	水	元日
2	木	
3	金	
4	土	学校閉庁日
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	始業式 避難訓練 SC
9	木	給食開始 発育測定 4時間授業 書初め大会(1・2年) ネットルールづくり学級討議
10	金	第3回校長会テスト(3年) 実力テスト(1・2年)
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	
15	水	SC 清掃なし
16	木	自治委員会 地域学校保健委員会
17	金	新入生保護者説明会(午前)
18	土	制服採寸(午前)
19	日	
20	月	
21	火	夢わーく(1年) GTEC 受検(2年)
22	水	夢わーく(1年) 私立入試中心日(3年) SC 清掃なし
23	木	夢わーく(1年) 私立入試中心日(3年)
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	生徒集会 公立入試出願入力期間(~2/10)
28	火	
29	水	清掃なし
30	木	
31	金	



※SC:スクールカウンセラー来校日

上中ネット利用ルールづくり活動

ネット依存やネットトラブル等といった現代的課題に対応するため、上青木中学校では生徒自身によるネット利用ルールづくりを進めています。今年度中に策定予定です。

ネットルールプロジェクト委員会での話し合い活動の様子

